

～ 2013年 秋期 城山憲法九条の会 学習講演会 ～

# 原発や憲法で民意にさからう安倍政権を問う

★講師のお話と参加者の意見交換も予定しています

衆参のねじれではなく、国民と国会・政権のねじれこそ問題だ  
多数の民意にさからって、福島原発事故収束の見通しもないまま  
原発再稼働と輸出、戦争のできる憲法をめざす自公政権を問う



講師 戸田 清 (とだ きよし)  
1956年生まれ。日本消費者連盟職員、都留文科大学非常勤講師などを経て、長崎大学教員。環境社会学、平和学。社会学博士、獣医師(資格)。長崎県九条の会。TPP 参加交渉からの即時脱退を求める大学教員の会。著書は『核発電を問う』法律文化社 2012年、ほか。訳書は『原発閉鎖が子どもを救う』緑風出版 2012年、ほか。

日時 10月19日(土)午後2時～4時

場所 城山カトリック教会 信徒会館1階会議室

参加費 無料

参加申込

事前に城山憲法九条の会事務局

または世話人へご連絡ください

主催 城山憲法九条の会

～城山憲法九条の会～

会の結成と目的

作家・大江健三郎さんが結成した「九条の会」の呼びかけに応え、原発落下中心地から数百メートルの城山小学校と西城山小学校区を 中心に、2005年1月に結成されました。

「再び戦争しない、被爆者につくらない」を合い言葉に、思想・信条・立場の違いをこえて、9条を中心に憲法を守るために活動しています。

世話人 (アイウエオ順、★は代表世話人)

奥山忍(教師)、楠田稔(歯科医師)、★楠田昌子(歯科医師)、里見公義(小児科医師)、下平作江(長崎原爆遺族会顧問)、園田鉄美(ツガ-ソグライター)、橋口亮子(年金者組合役員)、広瀬方人(長崎の証言の会代表委員)、深町孝郎(市民団体役員)、マイケル・ヒルデン(カトリック城山教会神父)、水谷厚子(婦人団体役員)、★山口秀樹(友愛社会館幼稚園園長)

事務局

〒852-8035 長崎市油木町 28-32 園田方 気付

E.mail mizuika2002jp@yahoo.co.jp TEL.090-4474-2950